

パソコンオーディオ ドッキングシステム

取扱説明書・保証書

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、

火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



©2012 Sony Corporation Printed in China

SRS-GM7iP

品名 パソコンオーディオドッキングシステム

型名 SRS-GM7iP

保証書 T02-1

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保証書完成菲林。

在此位置插入保証書以完成胶片。

よくあるお問い合わせ窓口受付時間などは <http://www.sony.co.jp/support>

使い方相談窓口
フリーダイヤル 0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2511
修理相談窓口
フリーダイヤル 0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はどちらへお問い合わせください。

FAX (共通) 0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

⚠️ 警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る
この「安全のために」をよくお読みください。

定期的に点検する
1年に1度は、ACアダプターのプラグ部とコンセントの間にほこりがたまっていないか、などを点検してください。

故障したら使わない
動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

① 電源を切る
② ACアダプターをコンセントから抜く
③ お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する

警告表示の意味
取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

注意を促す記号
 火災
 感電
行為を禁止する記号
禁止 分解禁止 ぬれ手禁止 接触禁止
行為を指示する記号
フラグをコンセントから抜く 指示

自然放熱を妨げない
布をつけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または本箱や組み込み式キャビネットのような通気が妨げられる狭いところに設置しないでください。壁や家具に密接して置いて、自然放熱の妨げになるようなどはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

ぬれた手でACアダプターにさわらない
感電の原因となることがあります。

接触禁止


安定した場所に置く
ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となります。

火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

ACアダプターは抜き差ししやすいコンセントに接続する

本機は容易に手が届くような電源コンセントに接続し、異常が生じた場合は速やかにコンセントから抜いてください。通常、本機の電源を切つただけでは、完全に電源から切り離せません。

**左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へおつなぎします。**

内部に水や異物を入れない
本機の上に熱器具、花瓶など液体が入ったものやローソクを置かない

火災や感電の危険を防ぐために、本機を水のかかる場所や湿気のある場所では使用しないでください。また、本機の上に花瓶などの水の入ったものを置かないでください。

本機の上に、例え火のついたローソクのような、火炎源を置かないでください。万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源を切り、ACアダプターをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えることがあります。

禁止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけない。加熱しない。
・ACアダプターを抜くときは、必ず電源コードのプラグ部を持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に交換をご依頼ください。

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることができます。ボリュームは徐々に上げましょう。とくに、デジタルオーディオプレーヤーなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときには注意ください。

禁止

長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

禁止

長時間使用しないときはACアダプターを抜く

長時間使用しないときは、安全のためACアダプターをコンセントから抜いてください。

禁止

お手入れの際、ACアダプターを抜く

ACアダプターを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

禁止

フラグをコンセントから抜く

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときはサービスへ
お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーの相談窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

音が小さい。

・VOLUME+または-ボタン(リモコンの場合、VOL+または-VOL-)で音量を調節する。

・本機と再生機器を正しく接続しているか確認する。

音が割れる、またはノイズが出る。

・本機と再生機器の電源が入っているか確認する。

・再生機器をテレビに近づける所に設置していないか確認する。

・外部機器を接続しないときは、AUDIO IN ジャックから接続ケーブルを取りはずして下さい。

音が入らない。

・家庭用電源を使用する場合は、ACアダプターがDC IN 6Vジャックとコンセントにしっかりと差し込まれているか確認する。

・乾電池を使用する場合は、ACアダプターをDC IN 6Vジャックとコンセントからはずす。

・電池が正しく入れられているか確認する。

・電池が消耗していたら、すべて新しいものと交換する。

・乾電池で使用する場合、リモコンで電源を入れることはできません。

音が出ない。

・オーディオケーブルがしっかりと接続されているか確認する。

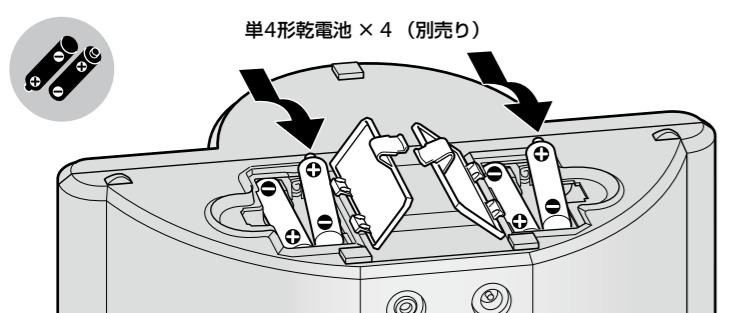
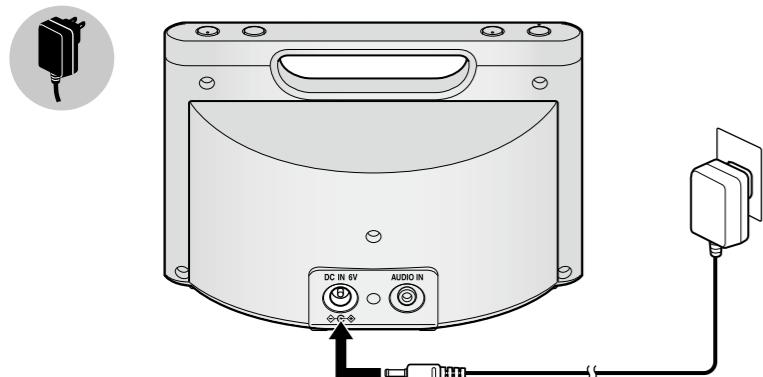
・外部機器の音量を音がひすまなくなるまで下げる。音量の調節については、外部機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

・外部機器が再生状態になっているか確認する。

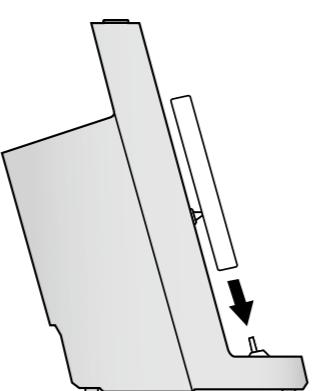
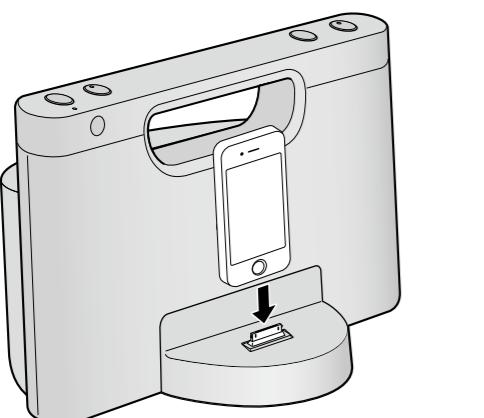
・本機と接続している外部機器の音量を確認してください。

スタートアップガイド

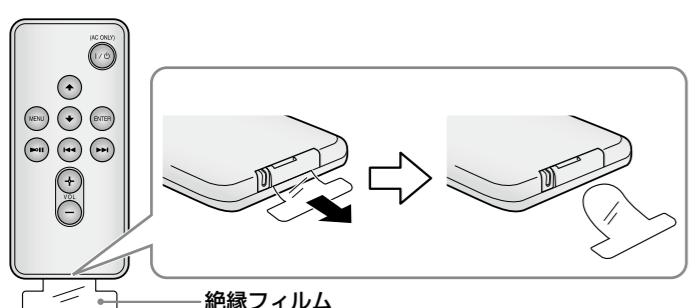
1



2



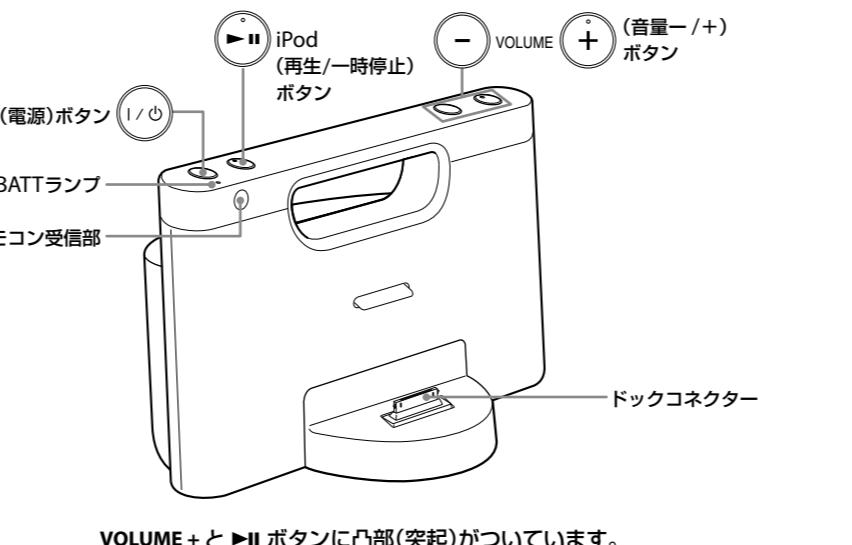
3



4



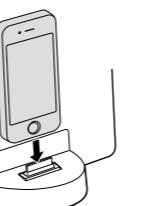
乾電池で使用する場合、リモコンで電源を入れることはできません。



iPodの取り扱いについて

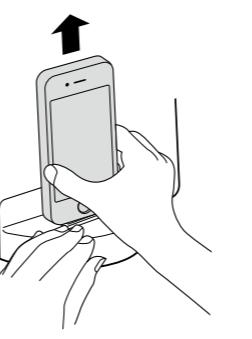
iPodを装着する

ドックコネクターの角度にそって差し込んでください。



iPodを取りはずす

取りはずす場合、本体をしっかりと手で押させて、両手で取りはずす。



ご注意

- 安定した装着を確保するために、iPodのケースやカバーをはずしてドックコネクターに装着してください。
- iPodの装着および取りはずし時は、本機のドックコネクターと同じ角度でiPodを抜き差してください。iPodを前後に倒して無理に取りはずそうとするとドックコネクターが破損する恐れがあります。
- iPodを装着したまま本機を持ち運ばないでください。
- iPodが本機正面のサポーターに届かない場合は、付属の丸型クッションをサポーター下部の適切な場所に貼り付けてください。

電源を準備する

家庭用電源または乾電池で本機を使用できます。

電源管理システム

iPod(またはAUDIO INジャックに接続された機器)の再生が停止してから約20分間何も操作しないと、本機の電源は自動的に切れます。

ACアダプターで使う

付属のACアダプターを本機背面のDC IN 6Vジャックにしっかり差し込んだあと、コンセントに差し込む。

ACアダプターに関するご注意

- 乾電池で本機をお使いになるときは、ACアダプターをコンセントとDC IN 6Vジャックから抜いてください。使用前に外部電源との接続が切断されているか確認してください。
- この製品には、付属のACアダプターをご使用ください。付属以外のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。



乾電池で使用する場合、リモコンで電源を入れることはできません。

iPodを聞く

- iPodをドックコネクターに装着する。「iPodの取り扱いについて」をご参照ください。
- I/O(電源)ボタンを押して、本機の電源を入れる。OPR/BATTランプが点灯します。
- ▶/II(再生/一時停止)ボタンを押す、またはiPodを操作して、再生を開始する。本機またはiPodのボタンでiPodの操作を行うことができます。
- VOLUME +/-(音量+/-)ボタンを押して、音量を調節する。最大または最小音量に調節すると、OPR/BATTランプは3回点滅します。

ご注意

- お使いのiPodによってはリモコンで一部行えない操作があります。

- ▲(アップ)/▼(ダウン)ボタン メニューアイテムや再生する曲を選ぶ。

- ENTERボタン メニューの実行や曲の再生をする。

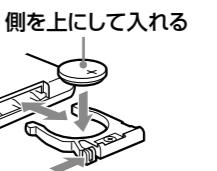
- VOL +/-(音量+/-)ボタン 音量を調節する。

ご注意

- お使いのiPodによってはリモコンで一部行えない操作があります。

リチウム電池を交換するときは

リモコンに入っているリチウム電池は、通常の使用では約6ヶ月持続します。電池が消耗すると、リモコンは正常に動作しなくなったり、リモコンの動作距離が短くなったりします。その場合は、新しいソニー製リチウム電池CR2025と交換してください。



- 側を上にして入れる

電池に関する警告

長い間ご使用にならないときは電池を取り出してください。過度の放電や液もれを防ぎます。

リチウム電池に関するご注意

- アプリのダウンロードを促すポップアップメッセージがiPad touchまたはiPhoneのスクリーンに表示されたら、「アプリについて」をご参照ください。
- iPodの電池残量が非常に少ない場合は、しばらく充電してから操作してください。
- ソニーは本機と接続されたiPodデータの破壊や損失について、責任を負いません。
- Apple Inc. のウェブサイトでiPod操作環境条件の詳細をご確認ください。

iPodを本機で充電するには (ACアダプター接続時のみ)

ACアダプターをコンセントにつなぎ、本機にiPodを装着してください。

充電が自動的に開始します。充電の状態はiPod本体に表示されます。詳しくは、お使いのiPodの取扱説明書をご覗ください。

ご注意

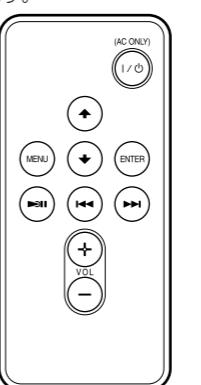
ACアダプターを本機とコンセントに接続しているときは、電源の入/切にかかわらず充電されます。

リモコンを使う

初めて付属のリモコンをお使いになるときは、絶縁フィルムを取り除いてください。

本機のリモコン受信部にリモコンを向けてください。

リモコンの信号を受信したときにOPR/BATTランプが点滅します。



VOL +と▶/IIボタンに凸部(突起)がついています。

I/O(電源)ボタン

- 電源を入/切する。電源が入るとOPR/BATTランプが点灯する。
- 乾電池使用時は、本機のI/Oボタンを押して電源を入れてください。リモコンのI/Oボタンは、ACアダプター使用時にのみ、本機の電源を入れることができます。

▶/II(再生/一時停止)ボタン

- iPodを再生する。または再生中のiPodを一時停止する。

▶/II(早送り)ボタン

- 次の曲へ進む。
- 再生中に押し続けて、曲の聞きたい部分をさがす。

◀/II(早戻し)ボタン

- 前の曲に戻る。再生中にこの操作を行うと現在再生中の曲の頭に戻る。前の曲に戻るには、ボタンを2回押す。
- 再生中に押し続けて、曲の聞きたい部分をさがす。

MENUボタン

- 前のメニューに戻る。

アプリについて

「D-Sappi」は、アップルのApp Storeで入手できるiPod touch/iPhoneドック専用のアプリケーションです。「D-Sappi」は無料でダウンロードできます。より詳しい機能について知りたいときは、「D-Sappi」で検索してください。

D-Sappiの機能

- アラーム、ミュージックタイマー、スリーブタイマーの3つのタイマー機能があります。
- アラームは、最大10件のアラームを登録できます。アラーム音は、複数のプリセットサウンドの他に、iPodのライブラリからも選べます。
- ミュージックタイマーは、お好きな音楽をお好みの時間に再生/停止できる機能です。
- スリーブタイマーは、お休み時に便利な、再生している音楽をお好みの時間に停止できる機能です。これら3つのタイマーは、本機の電源に連動して動作します。
- 時計として使えるクロック画面は、複数の種類から選べます。

ご注意

- 本機にリンクして動作するアプリをiPod touch/iPhoneにダウンロードしていないときは、ダウソードを促すメッセージがくり返し表示されることがあります。メッセージを表示させないようにするには、アプリのリンク機能を無効にしてください。
- アプリのリンク機能を無効にする場合は、以下のようにしてください。ACアダプターを接続してから本機のI/Oボタンを押して電源を切る。iPod touchもしくはiPhoneをドックコネクターからはずす。▶/IIボタンを押している間に、本機のI/Oボタンを最低2秒間押し続ける。(リンク機能が無効になると、OPR/BATTランプが2回点滅します。)
- もう一度アプリのリンク機能を有効にする場合は、以上の手順を繰り返してください。(リンク機能が有効になると、OPR/BATTランプが1回点滅します。)

△警告

電池の+と-の向きをまちがえて入れると破裂する恐れがあります。内蔵の電池と同一タイプの電池をお使いください。

別売りの外部機器をつなぐ

携帯デジタルミュージックプレイヤーなどの外部機器を本機に接続して、スピーカーから流れれる音を楽しむことができます。接続する前にすべての機器の電源を切ってください。

- 本機背面のAUDIO INジャックと外部機器をオーディオケーブル(別売り)でしっかりと接続する。

- I/Oボタンを押して、本機の電源を入れる。

- 本機に接続した外部機器の電源を入れる。

- 外部機器を操作して再生する。

本機のスピーカーから音が流れます。

- 音量を調節する。

外部機器を適切な音量にし、本機のVOLUME +/-(またはリモコンのVOL +/-)ボタンを押して調節します。

ご注意

- 使用するオーディオケーブルは、外部機器によって異なります。接続する外部機器に適したケーブルを使用してください。
- 音量が小さい場合はまず本機の音量調節をしてください。それでも小さい場合には外部機器の音量を調節してください。
- AUDIO INジャックに接続された外部機器を楽しむときは、iPodの再生を停止してください。
- 外部機器を使用しないときは、オーディオケーブルを取りはずしてください。